

三沢川地区浸水対策

多摩川

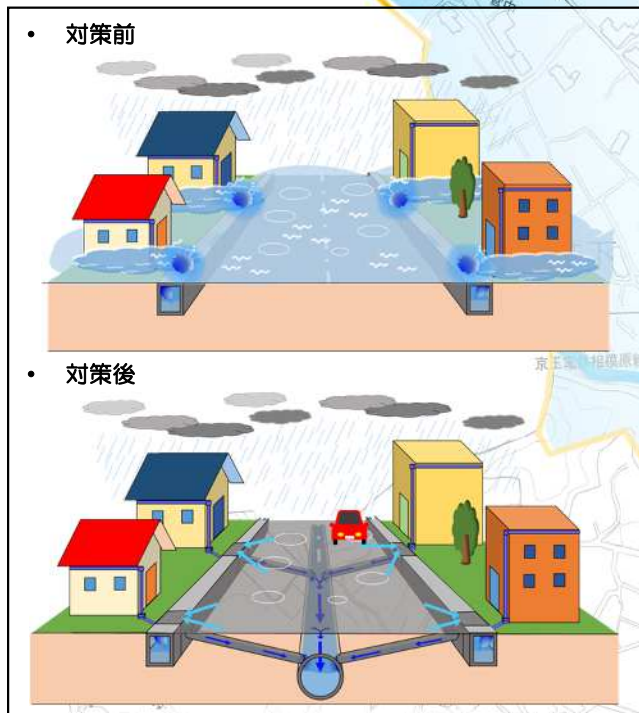
当該地区は、三沢川を境に北側の菅・菅稲田堤地区と、南側の菅北浦地区に、大きく二分されます。どちらも平坦な地形であり、既存の排水施設の能力が不足しています。

菅・菅稲田堤地区については、河川の計画高水位よりも地盤が低いところがあるため、ポンプ施設等により浸水被害の軽減を図ります。

菅北浦地区については、雨水管を布設し、浸水被害の軽減を図ります。（令和7年度整備完了）



写真：菅北浦地区 浸水状況写真

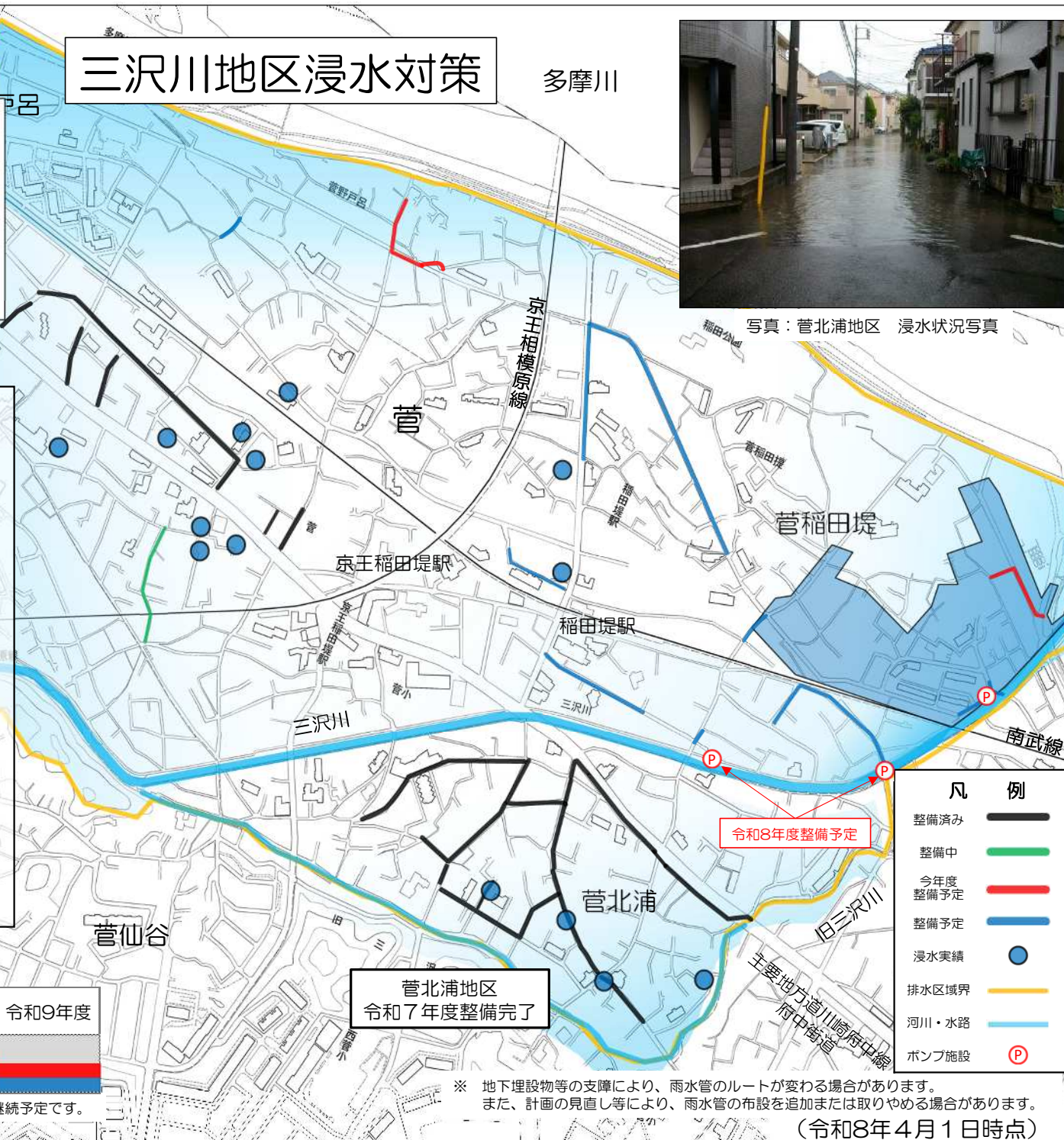


図：浸水対策のイメージ図

スケジュール（予定）

令和元年度 ~ 令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度

※ 令和10年度以降も継続予定です。



凡	例
整備済み	—
整備中	—
今年度整備予定	—
整備予定	—
浸水実績	●
排水区域界	—
河川・水路	—
ポンプ施設	Ⓟ

菅北浦地区
令和7年度整備完了

令和8年度整備予定

※ 地下埋設物等の支障により、雨水管のルートが変わる場合があります。また、計画の見直し等により、雨水管の布設を追加または取りやめる場合があります。

（令和8年4月1日時点）